

何を使う

機器 タブレット、TV、Apple TV、外部スイッチ

ソフトウェア（アプリ）

Key note（プレゼンテーションソフト）



それをどう使う（それで何ができる）

【肢体不自由特別支援学校 小学部 日常生活の指導「朝の会」】

- ① 朝の会の流れを一枚ずつスライドで作成する。
- ② Apple TV を使用して、TV に無線でタブレットの画面を投影する。
- ③ 日直の児童は、身体の動きや認知の発達等に応じたスイッチを操作し、朝の会の流れに合わせてスライドを切り替える。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

【 Before 】

- 朝の会の流れが書かれたカードを黒板から外したり、手順書をめくったりしていたが、身体の動きの制限により、教師の支援が必要だった。

【 After 】 **メリット**

- 一人で操作できるようになったことで、流れを意識して主体的に操作するなど、学習意欲の高まりが見られた。
- 発語のない児童にはスライドに音声を挿入し、他の児童の反応を促すことで、スイッチ操作と活動の結び付きを意識できるようになった。
- TV に大きくスライドを投影したことで、日直以外の児童も朝の会の流れをより意識できるようになった。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学習 場面	一 斉	個 別	協 働
		○	○						○
	1人1台								
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続			1人1台端末	
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		日常生活の指導		
	○			○	活用が想定される場面		朝の会		